



1月のほけんだより

令和6年1月1日発行
明照保育園
たんぽぽルーム

あけましておめでとうございます。寒い日が続きますが、冷たい空気に入ることによって自律神経は整えられ、ストレスや病気に負けない強い体をつくれます。休みの日は暖かい部屋の中だけで過ごさず、外あそびも楽しんでください。

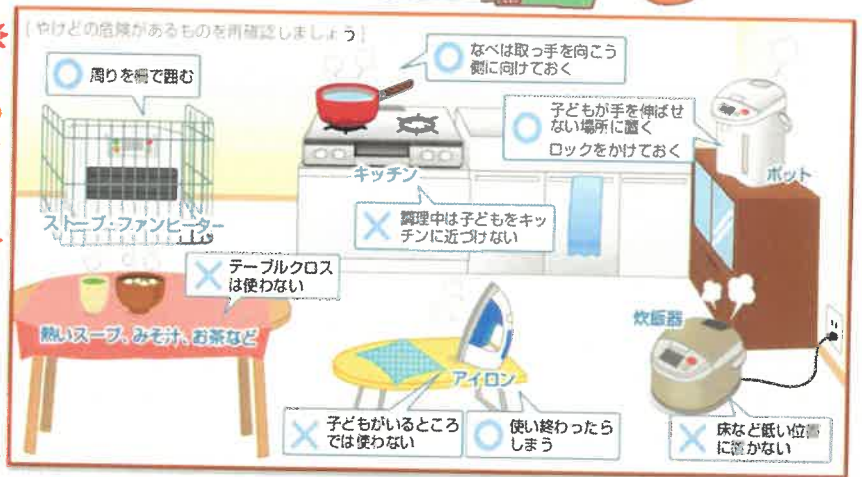
また、冬は感染症の流行とともに、肌の乾燥やかゆみが気になる季節です。暖房中は加湿をして、お風呂の後には保湿クリームなどで、全身の保湿をしてあげましょう。

暖房器具などによるやけど に注意しましょう！

やけどをした時は、できるだけ早く冷やすことが大切です。冷やす時は流水が最も適しています。やけどをした部分が赤いだけなら、しばらく冷やして様子を見ましょう。

水ぼうが破れて痛い時は、食品用ラップで傷を覆い、その上から冷やすとよいでしょう。水ぼうがができた時、水ぼうが破れて傷になった時は、痛みがある程度落ち着くまで冷やして受診しましょう。

ホットカーペットや使い捨てカイロに長時間ふれることで起こる「低温やけど」にも注意が必要です！痛みを感じにくく、重症化しやすいのが特徴です。肌が赤くなり、子どもが痛がゆく感じていたら要注意！！



感染症情報 ~秋田県感染症情報センターより~

■インフルエンザの発生規模が注意報レベルを超えています。

秋田県における第49週(12月4日~12月10日)のインフルエンザの定点当たり患者報告数は20.12と注意報レベルの10.00を超えています。横手保健所管内は注意報、おとなりの大仙保健所管内では警報が発令されています。

<定点把握対象疾患(週報)・前週比>

- 1位 **インフルエンザ** 県全体で1.5倍に増加。すべての保健所で増加しています。
- 2位 **感染性胃腸炎** 県全体で1.4倍に増加。横手は増加です。
- 3位 **新型コロナ** 県全体で1.3倍に増加。横手は増加です。



☆近隣の保育施設では、百日咳やヒトメタニューモウイルスでの集団感染が報告されています。



歯みがきじょうずだよ！

ひよこ組さん♡
小さい時からの習慣づけが
大切です！

たんぽぽルームより

季節型インフルエンザに数名罹患しましたが、現時点で集団での感染は発生しておりません。

※発熱で早退し、お家に帰ったら熱がなかった。と、よく報告を受けます。保育園では発熱の場合、時間をおいて再測定し、体温計も数種類使用して様子を見ています。降園後に熱がなくても早退後の24時間は、家庭で様子観察をお願いします。

~12月に発生した感染症~

- ・インフルエンザ
- ・その他…病原体が不明な風邪症状が多数

引き続き、感染症対策をおこないましょう！